

当日の練習曲と留意点 練習日： 2019. 10 / 30 (特別練習)

小節	練習曲と留意点	備考
雨の日に見る		県芸術祭(11/2)
1小節	“ふゆーほのぐらい”の“ら”は唇を真ん中に集めて	全
34～35小節	ファの音が連続している。他パートの動きに注意して控え目に	Br
逍遙歌 ～そぞろ歩けば～		県芸術祭(11/2)
41～48小節	①mp で歌いやすいせいかことばの発音が曖昧になりがち。弱音でもシッカリ子音を立てて	全
	②44～45小節：“かえってーこいー”の“てーこ”はつないで	T1
	③同上の“…こいー”の“こ”のオ母音は口形をタテ長に	T1
118～125小節	①T1・T2を聞いてBr・Bsは控え目に (mp) 125小節からはmf	Br・Bs
	②121小節の“きみのことをー”はmpのままことばをシッカリ (子音を立てて)	
137～141小節	133小節からmpがつづく。“わらーうだーろうかー”も元気すぎずにしんみりと歌って、最後のハミング (p) の和音へ	全
特別練習が終わって ～寛治先生からひと言～		
★舞台に上がるとドキドキします。緊張するとリズムが早くなりがちなので、指揮をよく見て下さい。		
★特に“ア母音”の発音に気を付けて(平板にならないように)唇をタテに開けて声を上あごにぶつけて		

\*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。 T1：市村